

各位

上場会社名	アクモス株式会社
代表者	代表取締役社長 飯島 秀幸
(コード番号	6888)
問合せ先責任者	執行役員 経営情報管理部長 中川 智章
(TEL	03-3239-2377)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	30	19	0	0.00
今回発表予想(B)	4,100	△110	△95	△110	△1,134.08
増減額(B-A)	△900	△140	△114	△110	
増減率(%)	△18.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年6月期)	5,651	△108	△122	△469	△4,740.36

平成22年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,395	60	50	120	1,237.18
今回発表予想(B)	2,180	5	17	23	237.13
増減額(B-A)	△215	△55	△33	△97	
増減率(%)	△9.0	△91.7	△66.0	△80.8	
(ご参考)前期実績 (平成21年6月期)	2,526	42	70	△357	△3,615.72

修正の理由

第2四半期連結累計期間における日本経済は、景気刺激策の効果等により改善が期待されておりましたが、欧米向の輸出回復の遅れや円高等の懸念材料もあり、景気回復は本格的なものには至っておりません。情報技術事業及び人材事業を取り巻く事業環境は、企業収益低迷の長期化から開発投資の減少やアウトソーシングコストの抑制により、受注の回復の鈍い状況が続いております。

このような状況下において、本日発表の「平成22年6月期 第2四半期決算短信」のとおり、第2四半期連結累計期間における売上高1,991百万円(前年同期比30.8%減)で、営業損失は109百万円(前年同期は、営業損失102百万円)、となっており、第2四半期連結累計期間までの業績及び下半期の受注状況を考慮した結果、通期の売上高は4,100百万円(前回予想比900百万円減)に修正致します。営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、第2四半期連結累計期間に実施いたしました経費削減及び事業再編をさらに進めることを考慮し、営業損失110百万円(前回予想比140百万円減)、経常損失95百万円(前回予想比114百万円減)、当期純損失110百万円(前回予想比110百万円減)に修正致します。

通期個別業績予想数値につきましては、平成21年9月8日に業績予想の修正を行っておりますが、連結業績予想の修正と同様の理由により業績予想の修正を行います。

以上